

授業科目	事例研究（観光マーケティング） Case Study (Tourism Marketing)			担当教員	谷口 佳菜子		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	1・2年／後期	必修・選択	選択
授業のねらい							
本講義では、観光地や観光関連企業のマーケティング活動の事例について調査し、その内容を論理的にまとめ、観光分野で重要なマーケティングの要素を導き出すことを目指す。							
観点	学生の授業における到達目標			評価手段・方法	評価比率		
関心・意欲 ・態度	調査した内容や輪読の担当部分をわかりやすく説明することができる。			・授業態度・授業への参加度	30%		
思考・判断	マーケティングの考え方をを用いて、論理的な発言をすることができる。			・授業態度・授業への参加度	20%		
技能・表現							
知識・理解	専門用語を用いて、観光分野に関するマーケティングの事例を説明することができる。			・レポート	50%		
出席						受験要件	
合計						100%	
評価基準および評価手段・方法の補足説明							
授業内での発言は、マーケティングの考え方により、論理的に自分の意見を述べているかを重点的に評価する。 レポートにおいて、専門用語を正しく理解し、論理的に述べられているかを重点的に評価する。							
授業の概要							
観光地や観光関連企業のマーケティング活動の事例について調査を行い、その内容を論理的にまとめ、観光分野で重要なマーケティングの要素を導き出していく。前半は、観光マーケティングに関する文献・資料を読み、後半は受講者が関心のある観光地あるいは観光関連企業のマーケティングの事例について調査を行い、その調査結果を発表する。							
教科書・参考書							
教科書：特に指定しない。講読する文献については、資料を配布する。 参考書：フィリップ・コトラー、ジョン・ボーエン、ジェームズ・マーキンス著 白井義男監修（2003）：『コトラーのホスピタリティ&ツーリズム・マーケティング（第3版）』ピアソン・エデュケーション。 フィリップ・コトラー、ケビン・レーン・ケラー著 恩蔵直人監修（2008）：『コトラー&ケラーのマーケティング・マネジメント（第12版）』ピアソン・エデュケーション。 クリストファー・ラブロック、ヨッヘン・ウィルツ著 白井義男監修（2008）：『ラブロック&ウィルツのサービス・マーケティング（第6版）』ピアソン・エデュケーション。 参考書は授業内容の理解を深めるために利用してほしい。その他必要に応じて授業中に紹介する。							
授業外における学修及び学生に期待すること							
授業内に出てきた専門用語については、その都度復習して理解するようにしておくこと。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	導入	本講義で扱う範囲、講義の進め方、評価方法、参考書等について説明する。	予習：シラバスを読む。
2	文献講読 (1)	観光マーケティングに関する文献を講読し、サービス業における市場、製品、顧客について考察する。	予習：配布資料を熟読する。 復習：専門用語（市場等）の理解。
3	文献講読 (2)	観光マーケティングに関する文献を講読し、消費者市場と消費者行動について考察する。	予習：配布資料を熟読する。 復習：専門用語（認知的不協和等）の理解。
4	文献講読 (3)	観光マーケティングに関する文献を講読し、市場細分化、ターゲットの設定、ポジショニングについて考察する。	予習：配布資料を熟読する。 復習：専門用語（STP等）の理解。
5	文献講読 (4)	観光マーケティングに関する文献を講読し、競争市場でのポジショニングについて考察する。	予習：配布資料を熟読する。 復習：専門用語（ポジショニング等）の理解。
6	文献講読 (5)	観光マーケティングに関する文献を講読し、デステイネーションのマーケティングについて考察する。	予習：配布資料を熟読する。 復習：専門用語（製品ライフサイクル理論等）の理解。
7	調査(1)	調査対象について選定する。	予習：調査対象について5つ程度選定し、概観をまとめる。
8	調査(2)	調査対象に関する資料・文献を精査する。	予習：調査対象に関する資料・文献のリストを作成する。 復習：調査対象に関する資料・文献を収集する。
9	調査(3)	調査対象に関する資料・文献を分析し、調査内容をまとめる。	予習：調査対象に関する資料・文献を収集する。 復習：調査対象に関する資料・文献を分析し、調査内容をまとめる。
10	調査(4)	調査の中間報告を行い、議論を行う。	予習：レジюмеを作成する。 復習：議論した内容をもとに、再度資料・文献の収集と分析を行う。
11	調査(5)	調査対象に関する資料・文献を分析し、調査内容をまとめる。	予習：調査対象に関する資料・文献を分析し、調査内容をまとめる。 復習：調査内容をまとめる。
12	調査(6)	調査内容をレポートにまとめ、発表の準備を行う。	予習：調査内容をまとめる。 復習：レポートを作成する。
13	調査(7)	調査内容をレポートにまとめ、発表の準備を行う。	予習：レポートを作成する。 復習：レジюмеを作成する。
14	報告	調査した事例の最終報告を行う。	予習：発表の準備を行う。
15	まとめ	本講義で学んだことを総括する。	復習：本講義で学んだことをまとめる。